



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子
思いやりのある子
かいっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条小学校だより

R3.4.28 No.8



PTA各部委員会開催

4月24日(土)、PTA各部委員会を開催し、新しく役員に選ばれた方にお集まりいただきました。委員会の前には、前年度PTA会長篠田さんと副会長岩倉さんに、新会長寺尾さんから感謝状が贈呈されました。委員会では、委員長・副委員長を決め、今年度のおおまかな活動内容を話し合っていました。コロナ禍の中で、例年とは違った活動内容になると思いますが、ご協力をよろしくお願い致します。



「おはなしはマスク」



県から、「『おはなしはマスク』いつでもどこでもだれとでも」を徹底すること。この標語を児童生徒に周知、徹底するため、各教室等に掲示する等の対応をとること。という指示がありました。早速、教室などに掲示して、子どもたちに注意を呼びかけました。

【お願い】 緊急連絡用メールの確認について

4月27日(火)、バス通学に関する事で、登録されているすべての方に、メールを送信しました。その中で、メールが届かず、送信エラーとなったものが4件ありました。また、受信確認のURLをクリックして下さった方は、6割くらいでした。そこで、

1. 緊急メールを受信できるように設定し直してください。(届いていない方)
2. メールを受信された場合は、必ずメール末尾にあるURLをクリックして受信のご確認をお願いします。(開封確認の履歴が本校のPCに自動送信されます。)

受信確認用URL <http://emc.fukui-nct.ac.jp/~emc/alive.php?M=nanjyo-syo>

3. 機種変更などにより登録されているメールアドレスを変更された場合には、必ず教頭までご連絡ください。(TEL47-2026または、必要事項を紙に書いて提出してください。)

ある日のこと

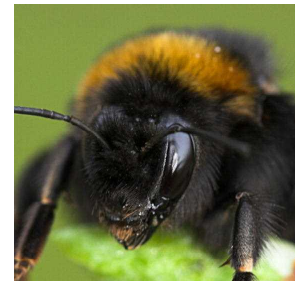
先週、各クラスの授業を見に行った時、たまたま4年1組の教室に、クマバチ(クマンバチ)が入ってきました。子どもたちが、「ハチがいる。」と騒いだために、窓の所まで行き、ハチを指先に止まらせて、そのまま外に逃がしました。「校長先生、すごいつ」という声が出たので、「ハチによっては危ないから、真似しちゃダメだよ。」と言って教室を出たのですが、このままではいけないと思い、簡単な資料を作って、4年1組に持っていきました。



クマバチ(クマンバチ)



オス
メスに比べて目が大きく丸い
目と目の間が黄色い
針がない(刺さない)



メス
オスに比べて目が細長い
目と目の間が黒い
針がある(刺す)

私が、このような大胆な行動ができた理由がお分かりでしょうか?

それは、教室に入ってきたのがオスで、オスには刺されないと知っていたからです。もちろん、メスだったら刺される危険がありますので、もっと慎重な対応をしています。

また、クマバチ(クマンバチ)は真っ黒で大きく、「ブーン」と重低音の羽音を鳴らして飛び回る姿から、「とても怖いハチ」といった印象を受けるのですが、実は、ハチの中では極めて温厚な性格だということも知っていました。これらの知識は、小さい頃に読んだ昆虫図鑑の内容を覚えていたことや、これまでの経験から身に付いていました。(スズメバチに襲われ、刺されて大変なことになったというニュースは聞いたことがあっても、クマバチに襲われたというニュースはあまり聞いたことがありません。※アナフィラキシーショックは別です。)

世の中には、授業では決して習わないことですが、知っているだけで役に立ったり、慌てなくて良かったり、命が助かったりする知識がたくさんあります。こういう知識は、自分で学ぶことや祖父母や父母、先輩からの教えなどから、身に付けていくものなのでしょうね。